

小学校第6学年 道徳科 学習構想案 (例)

日 時 令和〇年〇月〇日 (〇) 第〇校時

場 所 6年〇組教室

指導者 〇〇 〇〇

1 学習構想

主題名	目標に向かって諦めない心 (内容項目A(5)希望と勇気,努力と強い意志)	
ねらいと教材	(1)ねらい 目標を立て,くじけずに努力して作詩活動を続けた海達公子さんの気持ちを考えることを通して,より高い目標を立て,困難があっても強い意志をもってやり抜こうとする実践意欲を高める。 (2)教材名 金色の海 出典:「熊本の心 小学校5・6年 (熊本県教育委員会)」	
評価の視点	評価の視点 1	評価の視点 2
	希望や強い意志をもち,困難に負けずやり抜くことの大切さについて,多面的・多角的に考えている。	友達との交流を通して更に自己を見つめ,目標を立て,くじけずに努力しようとする意欲を高めている。
目指す児童の姿		
より高い目標を立て,困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうこととする児童		
主題に迫る学習課題 (本時)	本主題で働かせる見方・考え方	
公子さんはなぜ,たくさんのおい詩を書き続けることができたのだろう。	努力と強い意志について多面的・多角的に考え,自分との関わりで考えながら,自己の生き方についての考えを深めていくこと。	
内容項目相互の関連的・発展的な指導,各教科等や体験活動等との関連的指導		
特別活動 (児童会活動)	道徳科	総合的な学習の時間
「委員会活動」 ○ 自分のことだけでなく,学校全体の向上につながることを考え,学校生活に係る諸問題の解決を図る。 「キャリアパスポート」 ○ 学期ごとや行事のときに目標をたて,意識して生活するとともに,目標を振り返る機会を定期的に設定することで,よりよい学校生活を送ることができるようにする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 「母の仕事」 (出典:「小学道徳 生きる力6 日本文芸出版」) C(14)勤労・公共の精神 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 「金色の海」(本時) A(5)希望と勇気・努力と強い意志 主題名 目標に向かって諦めない心 目標を立て,くじけずに努力して作詩活動を続けた海達公子さんの気持ちを考えることを通して,より高い目標を立て,困難があっても強い意志をもってやり抜こうとする実践意欲を高める。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 「スポーツの力」 (出典:「小学道徳 生きる力6 日本文芸出版」) D(22)よりよく生きる喜び </div>	「万田坑ガイド」 ○ 万田坑の役割やそこで働いている人々について伝えていく取り組みを通して,働くことの意義やガイドなどの仕事について考える。 「平和学習」 ○ 平和に関する調査活動や伝えていこうと取組をしている人々に関わる探求的な学習を通して,他者の考えを受け入れ尊重しながらよりよい人間関係を形成していく態度を養う。

2 主題設定の理由

学習指導要領における該当箇所（ねらいや指導内容についての教師の捉え方）		
<p>本主題は、第5学及び第6学年の内容項目 A(5)「より高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと」を基にしたものである。</p> <p>児童が一人の人間として自立し、よりよく生きていくためには、常に自分自身を高めていこうとする意欲をもつことが大切である。しかし、立てた目標を達成することができずにくじけてしまったり、将来に向けた希望を見失ってしまったりすることがある。自己の向上のために目標を設定し、困難があってもくじけずに努力しようとすることは、夢や希望など喜びのある生き方につながるものである。</p>		
本主題における系統		
<p>小学校第3学年及び第4学年 内容項目A(5)（希望と勇気、努力と強い意志）</p> <p>自分で決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。</p> <p>教材名「がむしゃらに」 主題名「やり抜くために」 (出典:「小学道徳 生きる力4 日本文教出版」)</p>	<p>小学校第5学年及び第6学年 内容項目A(5)（希望と勇気、努力と強い意志）</p> <p>より高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。</p> <p>教材名「金色の海」 主題名「目標に向かって諦めない心」</p>	<p>中学校 内容項目A(4)（自主、自律、自由と責任）</p> <p>自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。</p> <p>教材名「サッカー漫画を描きたい」 主題名「困難を乗り越える力」 (出典:「中学道徳 あすを生きる 1 日本文教出版」)</p>
児童の実態（児童の学習状況や実態と教師の願い）		
<p>本学級の児童数（ 名）</p> <p>■主題に関する意識の状況</p> <p>(1)夢や希望、活動の目標がある。（ある 人・ない 人）</p> <p>(2)目標を達成するために、粘り強く努力している。（している 人・していない 人）</p> <p>(3)している、していない理由は何ですか。 (している)</p> <p>(していない)</p> <p>■考察</p>		
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; background-color: #f8d7da; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>項目のみ記載しています。</p> </div>		
教材の価値（使用する教材の特質や具体的な活用方法）		
<p>本資料は、海達公子が目標を立て、困難に耐えて作詩活動を続け、ついに少女詩人とたたえられるようになった努力を語るものである。海達公子の生き方から、困難に負けずやり抜くことの大切さについて多面的・多角的に考えさせることができる教材である。</p> <p>本教材を活用した授業においては、登場人物の「なぜたくさんのおい詩を書き続けることができたのか」を中心発問として考えることを通して、より高い目標を立て、困難があっても強い意志をもってやり抜こうとする実践意欲を高めたい。</p>		

3 指導に当たっての留意点

【導入・終末の工夫】(学習過程の工夫)

- 授業の導入場面では、公子さんが実際につくった詩を提示し、その努力を知ることで、児童が本時の主題に関わる問題意識をもてるようにしたい。その上で教材に出会わせていきたい。
- 授業の終末では、教師の説話や努力を続けた人の実際の話を聞かせることで、今後の生活における心の持ち方を考える時間を十分確保したい。

【発問の工夫】(指導方法の工夫)

- 教材文の「目標に向かって努力しようとする場面」に焦点を当てて中心発問を設定した。「より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。」という本主題に迫ることが出来るように、まず児童自身が弱い心に負け、くじけてしまった体験を振り返らせてたい。さらに、失敗を重ねながら目標に向かって諦めずに努力を続けた公子さんの姿と重ねさせながら考えを深めさせたい。その際、具体的な方法だけを出し合うことや、決意表明にならないように注意したい。

4 本時の学習

(1) ねらい

目標を立て、くじけずに努力して作詩活動を続けた海達公子さんの気持ちを考えることを通して、より高い目標を立て、困難があっても強い意志をもってやり抜こうとする実践意欲を高める。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図,内容,方法等)
導入	5分	<p>1 本時の学習課題を知る。</p> <p>①海達公子の作品「夕日」の詩を味わい、海達公子について話を聞く。</p> <p>①この詩を読んでどんなことを感じましたか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【学習課題】 公子さんはなぜたくさんの良い詩を書き続けることができたのだろう。</p> </div>	<p>○海達公子の主な事柄等について説明し,作品や作詩活動,生い立ちを想起させ,本時の学習課題につなげる。</p> <p>○詩について感想を伝え合う。</p> <p>○海達公子さんと作詩活動について簡単に紹介することで,教材の中に描かれている努力に気付かせ,中心発問につなげる。</p>
展開	30分	<p>2 教材を読み考える。</p> <p>①なぜ公子さんはより高い目標を立てたのだろう。</p> <p>◇ほめてもらってうれしかったから。</p> <p>◇もっとよい作品を書けると思うから。</p> <p>②父や先生に注意されたとき,公子さんはどんなことを思ったのだろう。</p> <p>◇自分で目標を決めたのにだめだな。</p> <p>◇怠けてしまった自分に後悔している。</p> <p>◇目標を立てたときの気持ちを思い出して頑張ろう。</p> <p>【中心発問】</p> <p>③◎公子さんはなぜたくさんのよい詩を書き続けることができたのか。</p> <p>◇自分の立てた目標を何度も見つめ直したから。</p> <p>◇自分の目指した姿を達成するために,反省をしたから。</p> <p>◇たくさんの人に詩を読んでほしかったから。</p> <p>◇後世に残る詩を書きたかったから。</p>	<p>(個に応じた支援)</p> <p>○より高い目標を立てて努力したことだけでなく,くじけそうになったことがあることも踏まえて発問を行う。</p> <p>○多面的・多角的に考えられるように,児童の発言内容を受けて次の発問を行う。</p> <p>○公子さんの中の弱い心と頑張ろうとする強い心があるということに気付かせ,自分の中にも同じような心があることを踏まえて考えさせる。</p> <p>○困難があってもくじけずに努力するためにはどんなことが大切か考えさせ,振り返りにつながるようにする。</p> <p>○強い意志をもってやり抜くことや,目標に向かって諦めないために,公子さんの行った努力や思いに気付くことができるようにする。</p>
終末	10分	<p>3 自分自身を振り返る。</p> <p>① 自分の生活と重ねて,今日の学習を振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の学習で感じたこと ・これまでの自分はどうだったか ・これからどう生かしていきたいか <p>◇自分で決めたことができなかつたことがあつたので,これからは努力して続けられるようにしていきたい。</p> <p>◇自分なりに公子さんのようになれるようにがんばってみたい。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○振り返りの視点を提示し,より高い目標を立て,困難があっても強い意志をもってやり抜こうとする大切さについて考えたことを,自分自身と重ねて振り返る手立てとする。</p> <p>○自分が立てた目標や夢,希望をもう一度,考えさせこれまでの行動を振り返らせる。諦めないためにはどんな行動や気持ちが大切か考えたことを発表させる。(ペア・全体)</p>

【評価の視点1】 希望や強い意志をもち,困難に負けずやり抜くことの大切さについて,多面的・多角的に考えている。
(方法: 発言・ワークシート)

【評価の視点2】 友達との交流を通して更に自己を見つめ、目標を立て、くじけずに努力しようとする意欲を高めている。
(方法：発言・ワークシート)

【板書計画】

金色の海

公子さんはなぜたくさんのおい詩を書き続けることができたのだろう。

海達公子さん

挿絵

夕日の詩

○より高い目標を立てた公子さん

- ・ もっとよい作品を書けると思うから
- ・ ほめてもらってうれしかったから

○父や先生から注意をされた公子さん

- ・ 自分で目標を決めたのにだめだな
- ・ 怠けてしまった自分に後悔している

◎公子さんはなぜたくさんのおい詩を書き続けることができたのだろう。

- ◇自分の立てた目標を何度も見つめなおしたから。

◇たくさんの人に詩を読んでほしかったから。

◇後世に残る詩を書きたかったから
ふりかえり

- ・ 今日の学習で感じたこと。
- ・ これまでの自分はどうかだったか。
- ・ これからの生活にどう生かしていきたいか。

【ワークシート】

金色の海

○公子さんはなぜたくさんのおい詩を書き続けることができたのだろう。

○自分と重ねて今日の学習をふり返りましょう。

- ・ 今日の学習で感じたこと。
- ・ これまでの自分はどうかだったか。
- ・ これからの生活にどう生かしていきたいか。

金色の海

（

）

○公子さんはなぜたくさんの方がよい詩を書き続けることができたのだろうか。

○自分と重ねて、今日の学習をふり返りましょう。

- ・今日の学習で感じたこと。
- ・これまでの自分はどうかだったか。
- ・これからの生活にどう生かしていきたいか。